2021年（令和3年）5月24日　月曜日　第774号（毎週1回発行）

APJ

本新聞はヤマト運輸(株)に委託して、ポスト投函方式でお届けしています。（郵便物ではありません）

パチンコ・パチスロ業界最新情報

週刊アミューズメントジャパン

Weekly Amusement Japan

2021年（令和3年）5月24日 月曜日

編集・発行所　株式会社アミューズメント プレス ジャパン　〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-10 えびすアシスト5F　TEL.03-5447-0555　https://www.amusement-japan.co.jp

週刊アミューズメントジャパンは
月曜日Webアップ!
PDFでもご覧いただけます
アミューズメントジャパン　検索

Weekly Amusement Japan
©2021 Amusement Press Japan Inc.
editing & publishing
Amusement Press Japan
planning & production
Amusement Promotion
printing
Four Plus One
年間購読料27,000円（税・送料込）
本紙記事の無断転載を禁じます。

今週の紙面から

パチスロフロアを増床
『ニラク吉原店』
増台と親切接客で集客へ　2面

ピンクリボン運動に協賛
「タカガール♡デー」にキャンペーン
ユーコーラッキーグループ　2面

19年比で業績大幅ダウン
新型コロナ第四波の影響も
ゴールデンウィーク営業　3面

コラム　ここが変だよパチンコ業界
1GAME てつ代表　2面

コラム　カジノ研究者の視点
国際カジノ研究所 木曽崇所長　3面

パチンコ・パチスロ依存問題Webフォーラム
5人の専門家がアドバイス　4面

株式会社plus
3面

21世紀会 特設サイトで依存問題啓発

ギャンブル等依存症問題啓発週間

ギャンブル等依存症問題啓発週間が14日から始まった。パチンコ・パチスロ産業21世紀会は同日、Webサイト「安心娯楽宣言」内の特設ページを更新。「2021年度パチンコ・パチスロ依存問題WEBフォーラム」を閲覧できるようにした。

【講演の詳細を4面に掲載】

フォーラムのタイトルは、『「パチンコ依存」って何？～専門家の方々に聞いてみました！～』。21世紀会の阿部恭久理事長による代表挨拶のほか、5人の専門家による講演動画がYouTubeにアップロードされた。

講演者は、リカバリーサポート・ネットワーク（RSN）の西村直之代表理事（精神科医）、諏訪東京理科大学の篠原菊紀教授（脳科学者）、浦和まはろ相談室の高澤和彦代表（精神保健福祉士）、司法書士の稲村厚氏、ギャンブルに問題がある人の支援施設「ワンデーポート」の中村努施設長（内閣官房ギャンブル等依存症対策推進関係者会議委員）。

阿部理事長は冒頭、以下のように挨拶した。

「私たちはお客様にパチンコ・パチスロを適度に楽しむ遊びとして、ポケットマネーの範囲で遊ぶことを勧めています。一方でパチンコ・パチスロをやめたいが、なかなかやめられないと感じている方、そうした問題を抱えるご家族をお持ちの方がいるのも事実。私たちはパチンコ・パチスロ依存がどなたにも起こりうるという認識から、遊び方や依存の問題を相談できるホールスタッフの育成、お客様ご自身やそのご家族からの申告に応じて、遊び方の制限ができるようなご案内、ぱちんこ依存問題電話相談機関への支援など、さまざまな対策を行っています」

業界が取り組む依存問題対策の紹介では、RSN、自己申告・家族申告プログラム、安心パチンコ・パチスロアドバイザー、その他さまざまな対策や注意喚起が解説された。アドバイザーへのインタビュー動画も収録。依存問題のリスクを最小化させるために尽力している様子を伝えた。

一方で阿部理事長は、これらのことが本当に必要としている人に十分に知られていない点を指摘。今回のフォーラムを皮切りに、特設サイトで依存対策の情報を随時発信していくことを表明した。

毎年5月14日から20日までと定められたギャンブル等依存症問題啓発週間は、広く国民にギャンブル等依存症問題への関心と理解を深めてもらうために設けられた一つの機会だ。ギャンブル等依存症対策基本法や基本計画が情報の受け手として念頭に置く対象者は、特に新大学生や新社会人となる若い世代。彼らがアクセスしやすい媒体を用いて情報を発信することが、今後も必要になっていくだろう。

21世紀会が作成した啓発ポスター

阿部理事長

パチンコ・パチスロ産業21世紀会
旧規則機の取扱いに関する決議を一部改定

パチンコ・パチスロ産業21世紀会は7日、旧規則機の取扱いに関して昨年5月20日に決議した「パチンコ・パチスロ産業21世紀会決議内容」の一部を改定することを決議した。

改定されたのは次の2点。ひとつは、2020年5月の規則改正の施行日以降、同年12月31日までに当初（規則改正前）検定切れ、認定切れとなることとなっていた遊技機の取扱いのうち、「ぱちんこ遊技機の羽根モノ、ちょいパチ、甘デジ（TS100未満）及び回胴式遊技機のノーマルAタイプ」について、これまで当初の検定切れ、認定切れの日付から210日以内に順次撤去することとしていたが、これを「1年以内に順次撤去を行う」とした点。

もうひとつは、当初21年1月1日以降に検定切れ、認定切れとなることとなっていた遊技機の取扱いについて、高射幸性回胴式遊技機以外の遊技機について「当初の検定切れ、認定切れの日付から1年以内に撤去することとし、「新目標 新規則機設置比率（PC／PS合算）」を目途に毎月撤去を行う」とした点。

「新目標 新規則機設置比率（PC／PS合算）」は21年5月末「65%」、6月末「70%」、7月末「75%」、9月末「80%」、10月末「85%」、11月末「90%」、12月末「95%」、22年1月末「100%」とした。

今回の措置については、コロナ第4波の感染拡大に伴い今後一層厳しい営業が強いられることが危惧されることから、業界6団体（全日遊連、日遊協、旦工組、日電協、全商協、回胴遊商）が行政当局にこうした状況を説明し、理解を得られたことから21世紀会で協議し、決議内容の一部改定が承認された。

会員団体向けの文書で21世紀会は「新目標 新規則機設置比率（PC／PS合算）」に示された設置比率が形骸化することなく確実に実施され、計画的撤去が完遂されることを要望した。

改定21世紀会決議の遵守を
全日遊連

全日遊連は14日に全国理事会を開催。5月7日に一部改定された21世紀会決議会議の遵守について決議した。この改定では当初の検定、認定切れの日付けからの撤去期限を延長し、新規則機の設置比率をパチンコ・パチスロ合算として段階的に増やしていくことなどを掲げていた。

理事会後の会見で阿部恭久理事長は21世紀会決議の一部改定に至った経緯について、「昨年5月の規則改正でも入替えによる接触を減らすことが理由だった。今回もコロナ禍がこれだけまん延しており、そういった経緯を行政側にお願いして理解をいただいた」と説明した。

玉屋筑前店が初の献血
玉屋

献血は十分な感染症対策の下で行われた

福岡、佐賀でホール16店舗を展開する玉屋（福岡市中央区）は9日、今回で27回目を数える献血活動を『玉屋筑前店』（福岡県朝倉郡）で実施した。初会場となった同店従業員や近隣住民など125人が血液を提供。福岡県赤十字血液センターの献血バスを店舗駐車場に招いた。

同社による献血活動は2008年にスタートした。例年は春と秋の年2回のところ、コロナ禍で輸血用血液の慢性不足に拍車がかかった昨年は夏にも実施。こうした対応や長年にわたって血液製剤の安定確保に貢献したことが認められ、同年や17年には福岡県知事から感謝状を贈られている。

県に感染予防品寄贈
神奈川県遊協

寄贈品を手にする伊坂理事長（中央左）と目録を受け取る黒岩知事（同右）

神奈川県遊技場協同組合は4月30日、神奈川福祉事業協会と共同して神奈川県に「マスク飲食を推奨するための鏡付きポップ」10万個を寄贈した。贈呈式が同日に県庁で行われ、伊坂重憲理事長が黒岩祐治知事に目録を手渡した。

新型コロナウイルスの感染者数が増加する中、神奈川県では4月20日から5月11日まで、まん延防止等重点措置が適用された。県は飲食の場における感染症対策として、「マスク飲食」を推進。神奈川県遊協と神福協はそれに賛同した。

伊坂理事長は贈呈式で、「飲食店のお客様がこの鏡を見て、マスク飲食をしなくてはと思っていただければありがたい」と述べた。

スポンサードゲーム開催
プローバグループ

多くの来場者がブースに足を運んだ

「プローバ」の屋号で広島県を中心にホール21店舗を運営するプローバグループ（広島市）は4月24日、エディオンスタジアム広島で開催された明治安田生命J1リーグ第1節のサンフレッチェ広島vsアビスパ福岡戦のゲームスポンサーを務めた。

会場には、同社が運営するフィットネスジム「Vace1」のブースを設置。オリジナルクリアファイルやオリジナルグッズが当たるガラポン、顔はめパネル、キッズスクール無料体験受付ブースなどを用意した。

小学校にスクリーン寄贈
アシベ商事

寄贈品を背に、子どもたちと記念撮影した土屋専務（左）と遠藤文人常務

静岡県でホール8店舗を経営するアシベ商事（下田市）は4月28日、下田市立下田小学校に教材用の「掛図タペストリースクリーン（160インチ）」を1台寄贈した。

土屋光明専務は「当社の今があるのは地域の方々のおかげ。コロナ禍で疲弊されている地域にご恩を返すため、寄贈品を贈らせていただいた。地域の未来である皆さん、ぜひ楽しく元気に学んでください」と挨拶。鈴木康弘代表取締役会長兼CEOの想いを代弁した。

同社が市内の小学校、幼稚園、放課後児童クラブに寄贈品を贈るのは、今回が9回目。

警察庁発表
20年末ホール9035軒

警察庁が13日に発表した「令和2年における風俗営業等の現状と風俗関係事犯の取締り状況等について」によると、2020年12月末時点の全国のパチンコホール店舗数は9035軒で、前年同月より604軒（6.3%）減少した。パチンコ・パチスロ併設店が8203軒（同6.2%減）、パチスロ専門店が832軒（同6.7%減）。

スマートボール等を含む遊技機総台数は400万4787台で、同19万1143台（4.6%）減少した。パチンコ機は243万2563台で同4.9%減。パチスロ機は157万2048台で同4.0%減。

遊技機総台数を総ホール数で割った、1店舗当たりの設置台数は443.3台だった。同8.0台（1.8%）の増加。総設置台数101台から300台までの店舗が325軒（10.6%）減少したことによる影響が大きい。

黒岩流！
チーム力で成果を上げろ
第109回

夢とは感謝をすること【その2】

株式会社上司の魔法 代表　黒岩 禅

前号では、「感謝とは、当たり前のことにありがとうがとうございますることについてお伝えしました。今回は「1%にごめんねが言えること」についてお伝えしたいと思います。

「1%にごめんねが言えること」とは、トラブルが起こったとき、自分自身の1%でも非に「ごめんなさい」をすることです。多くの場合、どちらが悪いという議論をしがちです。どちらが悪いと考えるのではなく、両方悪いと考えてみる。そして、まずは自分のことを「ごめんなさい」する。それを改善することが、夢を実現する近道なんだと、今なら確信をもってお伝えできます。

かつての私は、部下の失敗に対してあまりにも厳しい上司でした。「俺はちゃんと指示をしている。だから失敗は100%お前が悪い！」などと部下のミスを責め立てていました。それが正しいことと疑わなかったのです。

しかし、「当たり前のことにありがとうが言えること」と、1%にごめんねが言えること」に気づいてから「すぐに報告してくれてありがとう。俺のフォローが足りなくてごめんな。ゆっくりでいいから詳しく教えてくれる？」と言うようにしました。すると、部下の反応が違うのです。驚くほどの違いが生まれました。

まさに、夢とは感謝をすることでした。その違いは次号でお伝えします。

くろいわ・ぜん
年間3000万円の赤字店舗を半年で黒字化するなど多くの収支改善の実績を持つ。TSUTAYA5つ星の1280店舗が、売上や計画達成率を競い合うTSCでグランプリ獲得。最多の受賞数を誇る。現実現場から生まれたマネジメント、<太陽のマネジメント>を伝える実践型講師。講演・セミナーでの、他に類を見ない圧倒的なパフォーマンスは評判。

株式会社上司の魔法 代表取締役
http://square-one.jp
Twitter　@ZENG_Q

SNS活用でファンを増やす
広告の主役はインターネット？
時代に最適なツールの活用を　アンダーツリーグループ
「笑顔と元気の創造」の実現へ　ユーコーラッキーグループ

ENTERTAINMENT
日本の活力　日本橋
江戸の粋と西洋の文化が融合

SPECIAL FEATURE Ⅱ
FCビジネスのすすめ
参入を考えているホール法人の方へ
シリーズ第1回 マースグループ新社長に聞く
秋山 学 代表取締役社長
「地域のコミュニティに新たな付加価値を」

INTERVIEW
エルゴジャパン
「パーソナルボード」「アンダーボード」
pius
「Neo Pius抗菌トイレマット」「Neo Pius洗面マット」

PRODUCT REPORT
「花慶の日2021」7月31日に開催決定！
ニューギングループ
遊技参加人口813万人
シーズ・EBI・APJ共同調査

PICK UP
アミューズ 三田店
ダイナム 茨城イオンタウン水戸南店
ニラク 吉原店

DESIGN WORKS

PACHINKO・PACHISLOT・AMUSEMENT
経営者の必読誌
Amusement Japan
月刊 アミューズメントジャパン
2021 6

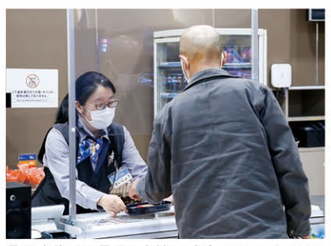
定期購読のお申し込みはお電話またはメールで　TEL.03-5447-0555　mail info@amusement-japan.co.jp

ニラク吉原店（福島県山形市）

パチスロフロアを増床 非日常感演出

福島県を中心に東北、関東地方で47店を経営するニラクの『ニラク吉原店』（山形市）がパチスロフロアを増床し、3月27日リニューアルオープンした。サーマルカメラや店内の光触媒コーティング、スタッフによる遊技台などの消毒作業に加え、最小限の会話で次回の来店につなげる取り組みで、増えた新規客の取り込みを図る。

JR山形駅から南へ車で約10分。大型ショッピングモールや家電量販店、スポーツ用品店にドラッグストアなどが集まるエリアでパチンコ専門店だった『ニラク吉原店』がパチスロフロアを増床してリニューアルオープンした。総設置台数は744台（パチンコ480台、パチスロ264台）。増床したフロアのインテリアは、オーバルの無段階に変色するLED照明とカーペットのグラフィックが印象的な、田村設計が手掛けたデザインだ。レンガ調の壁材が遊技客の気分を変える喫煙室も併設された。


景品交換時は景品を直接の手渡しからトレイにのせて渡す手順を徹底している

ホール最前線

増台と親切接客で新規客増やす

「増床増台の効果で新規のお客様は増えています。開店をお待ちいただくお客様の中にも若い方が増えました」（宮下朋之ストアマネジャー）

『ニラク吉原店』が取り組んでいるのが、万全の感染症対策と新規客のリピート率を上げること。

空き台の消毒は実際の効果とともに周囲で遊技するお客への安心感と信頼感につながる。それとともに出入口でのサーマルカメラ設置や光触媒コーティング、台間ボード設置などハード面での対策もリニューアルオープンを機に強化した。

「当店は、開店以来『地域密着』をコンセプトに、地域のお客様のニーズを常に意識し営業してきました。このリニューアルを契機に新たなお客様にも体感してもらいたいと思っています。感染症対策や遊技環境は市場の中でも行き届いていると自負しています。ご来店いただいたお客様には実感として分かっていただけると思っています。快適な遊技環境の下、もっとニラク吉原店を楽しんで欲しいです」（宮下ストアマネジャー）

同店ではお客様の来店時や店内でのすれ違い時にも大きな声であいさつをすることを徹底している。また景品交換時やふとした時の会話のチャンスに、新台や「遊タイム」など新しい遊び方についての話題でコミュニケーションをとり、次の来店につなげる工夫をしている。

ここが変だよパチンコ業界

文＝てつ（1GAME代表）

てつ

1GAME代表。YouTubeチャンネル登録者57万人超。元パチスロメーカー企画開発。初の著書『パチスロ馬鹿が動画配信を始めたら再生回数が1億回を超えました』が、Amazon書籍ランキング総合1位に。オンラインサロンも運営。

やりたいことではなく「何がウケるか?」

以前のコラムでも書きましたが、このところ本当に「自社のYouTubeを強化したい」という相談が増えています。お仕事をいただけることは大変ありがたいことですし、僕もプロデュースの仕事が大好きなので、相談には全力で応じているのですが、ちょっと危険なケースが目立つようになってきたので、この場を借りて注意喚起をしたいと思います。

一番感じることは、YouTubeを強化したいと思っている経営者、または広報の担当責任者が「ほとんどYouTubeを見ていない」という点です。特定のプラットフォームでブランド強化を図りたい場合、一にも二にも市場調査。アドバイスを受ける以前に「そこがどういう場所か」ということを知らなければなりません。

中には「パチンコ系のYouTubeはチェックしています」と答える方もいらっしゃいますが、YouTubeという海の中で「パチンコ」というジャンルは「超」がつくほど小さいジャンルである上に、視聴者層も限定されています。

見なければいけないのは「パチンコ動画」ではなく「流行っている動画」です。「今」のYouTube視聴者が何を求め、何を期待しているかを、間違っていてもよいから想定し続けなければ数字は伸びないのです。

だいたいの相談内容は「特定日をアピールしたい」や「ブランド力を高めたい」のような「配信側が見せたいこと」が先行していて、YouTube利用者が「何を見たいか」については考えていないケースが99%です。

YouTubeは「動画コンテンツ」です。

コンテンツというモノは、作り手が「何を作りたいか」ではなく、受け手が「何を作ってほしいか」を想定し、理解しなければ絶対に成功しません。芸術作品ではありませんから。

ビジョンが明確であればあるほど成功へのお手伝いがしやすいです。ただ、全くビジョンなく「チャンネルを大きくしたい」だけが先行すると、思いもしない落とし穴にハマる危険があると思うのです。例えば相談する相手を間違える場合です。

ここ最近の「自社チャンネルを強化したがっているホール法人が多い」という情報は、僕たちのような配信を生業とする業種ではすでに知れ渡っています。僕が知る以上に多くの業者がアドバイザーとして名乗りを上げている可能性もあります。

このコラムを読んでいる広報責任者の方で、もしそういった業者に相談しようと思っている、または相談している方は、その人が「やりたいこと」を作った時の危険性を知っているからです。

「SNSを伸ばします」や「YouTubeを伸ばします」のような業者を選定する場合、その業者が「数字の実績を持っているのか」が最も重要ですが、同時に「やりたいことよりウケること」を優先して、徹底的に「伸ばす」を意識してくれているかも気にしてください。

メディア素人の提案に「良いアイデアですね!」や「りましょう!」と言う人の言葉ほど参考にならないモノはありませんから。

やりたいようにやらせてくれる業者より、やりたいようにやらせてくれない業者の方が良心的だと、僕は思います。なぜなら、メディアの難しさを熟知している人間は、素人が「作りたいモノ」を作った時の危険性を知っているからです。

「YouTubeを伸ばします」のような業者を選定する場合、その業者が「数字の実績を持っているのか」が最も重要ですが、同時に「やりたいことよりウケること」を優先して、徹底的に「伸ばす」を意識してくれているかも気にしてください。

メディア素人の提案に「良いアイデアですね!」や「りましょう!」と言う人の言葉ほど参考にならないモノはありませんから。

山佐ネクスト
楽曲チャンネル開設

山佐ネクストは18日、山佐グループのパチスロサウンドを視聴できる公式チャンネルをYouTubeに開設した。名称は「やまさうんど - YAMASA-SOUND」。現在公開されている楽曲は、最新機種『豪炎高校応援團 檄』のボーナス楽曲メドレー。「気炎万丈～熱血ボーナス 弾」と「出藍の誉れ～熱血ボーナス 恵」の2曲を楽しめる。配信楽曲は今後、続々とアップロードしていくという。

©YAMASA ©YAMASA NEXT

ピンクリボン運動に協賛
ユーコーラッキーグループ

九州を中心にホール28店舗を運営するユーコーラッキーグループ（福岡県久留米市）は、2021年福岡ソフトバンクホークスのオフィシャルスポンサーとして、「ピンクリボン運動」を推進する認定NPO法人ハッピーマンに協賛。8日と9日に開催された「タカガール♡デー」公式戦の観戦チケットを乳がん患者とその家族に贈った。

同社は1日から9日まで、協賛キャンペーンを展開。啓発ポスター及びハッピーマンから購入した啓発ステッカーを、ホールスタッフの名札や女性の来店客が利用する場所に貼付した。

九州所在の各店舗では特別仕様のユニフォームを掲出した

MIRAI
4月度定時理事会

MIRAIぱちんこ産業連盟は4月21日、都内でZoomを用いた定時理事会を開催した。

東野昌一代表理事は冒頭、変異株による感染が猛威をふるう新型コロナウイルスや連日続く旧規則機の撤去に関する会議を踏まえ、「コロナが終わったあとにどうやってリスタートするか。難しい岐路に立たされている中で、みなさまと相談しながらこの危機を乗り越えたい」と述べた。

新規会員の入会は1社。遊技機やゲーム・アプリを開発するギルドアミューズメント（東京都台東区）が賛助会員に名を連ねた。このほかPCSAが採用していた遊技約款を採択することを決議した。

キスケ
有事に安心な自販機導入

「PAO」の屋号で愛媛県にホール8店舗を運営するキスケ（愛媛県松山市）は4月、運営する全施設に緊急時飲料提供自販機（計16台）を導入した。

この自販機は自然災害などで停電しても、キー操作や専用ハンドルを回すことで電力が復旧。被災者に飲料を無償提供できる。防災活動に注力する同社は「お客様や地域の方が安心してご利用できる施設として、有事に備えたサポートを充実させたい」と話している。

運営する全施設に導入した

全日遊連 加盟店舗数
4月末時点7979軒

全日本遊技事業協同組合連合会が集計した組合加盟店舗の実態調査によると、4月末時点の営業店舗数は7979軒で前月より84軒減少した。新規店舗数は6軒、廃業店舗数は49軒、当月中の休業店舗数は13軒。

4月末時点のパチンコ遊技機台数は217万9298台で、前月より7990台減少した。パチスロ遊技機台数は141万5826台で同5687台減少。その他を含む遊技機総台数は359万5161台だった。

全日遊連加盟店舗の実態調査結果　都府県方面遊技業協同組合加盟店舗

	営業店舗数	新規店舗数	廃業店舗数	休業店舗数（当月発生分）	遊技機台数			
					ぱちんこ遊技機	回胴式遊技機	その他（※）	総台数
2020年4月	7,805	2	68	955(490)	2,050,434	1,323,951	37	3,374,422
5月	8,528	4	61	186(47)	2,287,854	1,483,250	37	3,771,141
6月	8,470	31	78	187(44)	2,272,754	1,478,102	37	3,750,893
7月	8,436	9	49	187(23)	2,266,446	1,478,097	37	3,744,580
8月	8,416	8	32	174(9)	2,260,831	1,476,974	37	3,737,842
9月	8,378	6	47	169(25)	2,253,657	1,471,502	37	3,725,196
10月	8,338	1	52	162(19)	2,245,863	1,466,060	37	3,711,960
11月	8,321	11	30	158(15)	2,244,213	1,463,636	37	3,707,886
12月	8,302	9	37	148(12)	2,244,798	1,462,969	37	3,707,804
2021年1月	8,231	2	62	163(29)	2,231,760	1,450,781	37	3,682,578
2月	8,174	2	53	169(22)	2,218,856	1,442,282	37	3,661,175
3月	8,063	6	127	151(23)	2,187,288	1,421,513	37	3,608,838
4月	7,979	6	49	142(13)	2,179,298	1,415,826	37	3,595,161

（注）①店舗数、遊技機台数は、各月の末日現在の数　②※その他はアレンジボール、じゃん球、スマートボールを意味する　（2021年5月14日現在の集計）

人事

豊丸産業　2月15日付
代表取締役社長　永野光容
最高経営責任者CEO　永野光容
専務取締役　専務執行役員
最高執行責任者COO　（新任）角日出夫
常務取締役　常務執行役員　（管理本部本部長）永野弘之
監査役　永野利明
監査役（非常勤）　玉置浩一
執行役員（企画本部本部長）　（新任）高橋雄一
執行役員（営業本部本部長）　（新任）大野憲
執行役員（生産本部本部長）　（新任）中島聡

玉越　4月26日付
代表取締役社長　高木宏勤
常務取締役　高木糸美
取締役　吉田達矢
取締役　一之瀬修
監査役　小島慶嗣

藤商事　5月7日付
代表取締役　専務執行役員　今山武成

遊技機リサイクル協会　5月17日付
代表理事　趙顕洙

移転

アイ・テイ・エイ・ヴィデオ・サービス
アイ・テイ・エイ・ヴィデオ・サービスは本社および大阪支店を移転した。移転先は左記のとおり。営業開始日は5月24日。
〒590-0931
大阪府堺市堺区錦之町西3-27
（本社）
TEL 072-222-8880
FAX 072-222-8889
（大阪支店）
TEL 072-221-8700
FAX 072-221-8800

コナミアミューズメント
GI優駿倶楽部3

問い合せ／㈱コナミアミューズメント　導入予定日　8月

©Konami Amusement

最強最速のATループで有利区間イノベーション

シリーズお馴染みの「GIロード」が上乗せ特化型AT「"新"GIロード」へ進化。さらに最強の引戻し「UMAチャンス」や配合により誕生する競走馬と後輩調教師「馬宮まい」の育成「デュアル育成システム」も新たに搭載した。最大の特徴は、「～有利区間イノベーション～電撃の3ハロンループ」。①小役の成立で2,400枚獲得の大チャンスとなる最強最速の引き戻し「UMAチャンス」　②AT直撃や天井遊技数大幅短縮期待の「ブリードゾーン」　③ボーナス当せん高期待となる「南国ゾーン」から成り、約50%で発動する。これら3つの強力な引き戻しチャンスが、ボーナス・ATループの期待感を激高にしてくれる。

ATタイプ（純増：約3.0枚／G）
AT初当たり確率：現在調査中
AT合成確率：現在調査中
出玉率：現在調査中

西陣　遊タイム搭載機
Pモモキュンソード閃撃

問い合せ／㈱西陣　導入予定日　8月2日（一部地域を除く）

©NISHIJIN

バズる神ライトミドルは約90%継続の爆速仕様

『Pモモキュンソード』が、時間効率を追求した爆速・高継続機に生まれ変わった。初当たりの約50%で突入する「閃撃RUSH」は、継続率が約90%。RUSH中は平均約20秒で大当たりに結び付き、"超爽快決着"を堪能できる。特図2大当たりは1038個を払い出す10Rが20%で、7Rが10%。ライトミドル帯でこの継続率、速さ、出玉は、非常に稀有だ。変動時間が刷新された通常時、RUSH時の新規演出にも注目したい。

ライトミドルタイプ
大当たり確率：1/219.18　右打ち時図柄揃い確率：1/7.89
閃撃RUSH突入率：約50%（直行2%、時短による突入率約13%、残保留最大4個による突入率約42%）
閃撃RUSH継続率：約90%（時短による継続率約83%、残保留最大4個による突入率約42%）
賞球数：1&6&2&14&3
ラウンド数：3Ror4Ror7Ror9Ror10R・8or10カウント
遊タイム：550G到達後に突入

※突入率および継続率はV入賞が条件

銀座（サミー）　遊タイム搭載機
P蒼天の拳 天刻

問い合せ／サミー㈱　導入予定日　7月5日

©原哲夫・武論尊／コアミックス2001 版権許諾証YAS-121
©Sammy

唯一無二の天刻ループ 業界初の3種V獲得率

V獲得率が異なる3種の内部モードを業界初搭載。初当たりの54%で突入する「天刻（てんごく）ループ」中はどの内部モードでも4回転すべてでV獲得を抽選し、一つでもVをストックできればボーナス獲得&天刻ループ継続だ。各モードのV獲得率は「死合の刻」が約80%、「CHANCE死合の刻」が約94%、「天授の儀」が100%。獲得したVは一挙に放出され、V×4のときにオール8Rならば、払い出し個数は最大の約3200個となる。

ライトミドルタイプ
大当たり確率：約1/199.8
天刻ループ突入率：ヘソ54%、電チュー100%
天刻ループ継続率：約83%※
賞球数：1&4&10
ラウンド数：4Ror8R・10カウント
遊タイム：大当たり終了後599回転後に突入（大当たり間1回のみ）

※初回突入時の継続期待度は約81.3%、遊タイム突入時の継続期待度は約100%、2連目以降の継続期待度は約82.5%
※小当たり時はV通過が突入の条件

エレコ
新ハナビ

問い合せ／㈱ユニバーサルエンターテインメント　導入予定日　7月

©UNIVERSAL ENTERTAINMENT

おなじみのゲーム性に探究心くすぐる新仕様

6号機の「A PROJECT」第3弾。ゲームフローは5号機の「ハナビ」を完全継承した。BIG後のRT「花火チャレンジ」を8GまではJAC IN外しで延命し、7G以降はJAC INして「花火GAME」を消化、BGMがストップすればボーナス濃厚となる。また、小役成立で継続し期待度を表示する新演出「たまやチャレンジ」を搭載。そのほか、レベル別の技術介入要素や消灯法則の変化、リール配列変更による小役狙いポイントの追加など、探究心をくすぐる新仕様になっている。前作までのファンが違和感なく打ち込め、新境地も味わえるユニバーサルが誇る極上の職人系ノーマルタイプに仕上がった。

ノーマルタイプ（＋RT：純増0.3枚／G）
獲得枚数：BIG 最大202枚 REG 最大 112枚
ボーナス合成確率：1/156.0（設定1）～1/131.6（設定6）※4段階設定
出玉率：市場予想　98.1%（設定1）～104.6%（設定6） 完全攻略　102.0%（設定1）～109.0%（設定6）

サンセイアールアンドディ　遊タイム搭載機
P巨人の星 一球入魂3000

問い合せ／㈱サンセイアールアンドディ　導入予定日　7月5日

©梶原一騎・川崎のぼる／講談社

最大3000個がループ 新たな王道スペック

初当たり時は主に「宿命の対決BONUS」となり、ボーナス中の演出で飛雄馬がライバルの花形を打ち取ることができればRUSHである「一球入魂MAX」に突入する。RUSH中は「3K CHALLENGE」に挑み、3K奪取で3000個を払い出す「3K BONUS」に当選。RUSHの継続率は最大77%だ。低確率時880回転消化で発動する遊タイムは、2000個を払い出す「激怒BONUS」+RUSH突入濃厚となる。

ミドルタイプ
大当たり確率：1/319.68
一球入魂MAX突入率：55%
一球入魂MAX継続率：最大77%
遊タイム：低確率時880回転消化で、激怒BONUS&一球入魂MAX突入
ラウンド数：4Ror8Ror10R・10カウント
賞球数：3&1&11

マルホン工業
P天龍∞2

問い合せ／マルホン工業㈱　導入予定日　6月14日

5回1セット6000個に"おかわり機能"を搭載

前作を進化・継承させた正統後継機。象徴的な3段3穴クルーンでV入賞させると、5回1セット（約1200個×5の払い出し）の大当たりだ。初当たりセット消化後には"おかわり機能"の「闘龍門」に挑戦。第4の3穴クルーン突破で、払い出しは合計約1万2000個になる。玉の動き方も劇的の進化。メイン役物上部の「無限回廊」では、上下にうねりながら時計周りと反時計周りに回る二つの回転体の外周に沿って、玉が無限（∞）の軌跡を描く。

役物タイプ
賞球数：3&12&15
ラウンド：10R・10カウント

New Machine Digest

機種情報について ▼時短はSTを含めた回数です ▼パチスロのボーナス枚数は、すべて純増です ▼導入予定日（最速）は納品日ではなく、オープン日を指します ▼問い合わせ先は各社最寄りの営業担当まで ▼スペックはアミューズメントジャパン調べ

GW営業

19年比で業績は大幅ダウン

新型コロナ第4波の影響も

今年のゴールデンウィーク（GW）は期間中、東京や大阪などの4都市を対象に緊急事態宣言が発令された。当該地域のホールは営業を続けたものの、やはり業績は低迷した。DK・SISデータから今年のGW営業を振り返った。

昨年のGW期間は全国を対象に緊急事態宣言が出されたため、ホールは全面的に休業した。今年は、東京や大阪など4都市に緊急事態宣言が発令されたが、これらの地域ではほとんどのホールが営業を続行した。

昨年ほどではないものの外出を自粛する人が多く、飲食業や物販など、多くのリアル店舗を展開する業種が打撃を受けたパチンコホールも例外ではなかった。DK・SISデータでGW期間（4月29日～5月5日）の全店業績を2019年（4月29日～5月5日）と比較すると、その苦境が見て取れる。

DK・SISデータによると、稼働時間は約26％減、粗利は約20％減の大幅下落。これは今年と一昨年の年末年始営業の比較と同程度の下落率で、催事日商戦における業績回復は見られなかった。

遊技料金別で業績を見ると、20円パチスロが19年と比較して最も業績の下落率が大きく、アウトで約29％減、売上約35％減、粗利約32％減。最も下落率が小さく、業績貢献度が高かったのが4円パチンコでアウト約23％減、売上約12％減、粗利約14％減にとどまった。

地区別にみると、緊急事態宣言発令都府県を含む地区や、まん延防止等重点措置実施地域を含む地区の業績が悪かった。業績下落率が大きい北海道地区では、札幌を中心とする独自の新型コロナウイルス対策をGW中に行い、不要不急の外出を道民に呼びかけていた。他の地区が健闘した4円パチンコの下落率が最も大きく、厳しいGWだったことが分かる。

東京地区で厳しさを表しているのが20円パチスロで、粗利比が57％とすべての比較のなかで唯一の50％台だった。東京地区の粗利は毎年地区別で最も高い傾向にあるが、21年は11地区中8番目。

全国的に最も業績の良かったのは中国地区。特に4円パチンコでは2019年との売上比96％、粗利比92％と一桁台の下落率にとどまった。

ホール営業者の声を聞いてみると厳しい声が多かったが、なかにはポジティブな意見を挙げる人もいた。

「一昨年と同レベルの稼働が維持できた。遠出を控えたぶん、近場の遊び が選ばれたようだ」

「客数は減ったが、1人当たりの遊技時間は伸びている。このような状況でホールに通ってきてくれる人は、ヘビープレイヤーなのだろう。ただし、こうしたヘビー層の割合が増えることは喜ばしいことではない」（愛知県）

「パチスロの落ち込みが激しいが、これは緊急事態宣言の影響だけではなく、遊技機の問題が大きいのではないか」

DK・SIS室の片瀬宏之室長はパチンコホールが自治体と連携し、新型コロナウイルス抑制を進めることが業績回復につながると提言する。

「ワクチン接種は地域によって進め方がバラバラで進捗の悪さが懸念されています。医療従事者から高齢者に進んだワクチンの接種に関して、市町村にできることはないか働きかけ、連携を取ってスムーズなワクチン接種のお手伝いをすることが業績回復への道のりとして早い手段ではないかと思えます」

DK-SISデータ　ゴールデンウィーク期間データ（2017年～2021年）

※暦の関係で2017年は4/29～5/7、2018年は4/28～5/6、2019年は4/27～5/6、2021年は4/29～5/5をゴールデンウィーク期間としています

全店	平日数	稼動時間	対前年差	粗利	対前年差	時間粗利	対前年差
2017年	2	4.96H	-0.16H	3,980円	-200円	800円	-20円
2018年	2	4.84H	-0.12H	3,830円	-150円	790円	-10円
2019年	0	5.00H	+0.16H	3,840円	+10円	770円	-20円
2020年	-	-	-	-	-	-	-
2021年	1	3.72H	-1.28H	3,070円	-770円	830円	+60円
2019年比		74%	-	80%	-	108%	-

以下のデータは2019年、2021年ともに4/29～5/5の平均

4円パチンコ	アウト 2019年	アウト 2021年	アウト比 2021/2019	売上 2019年	売上 2021年	売上比 2021/2019	粗利 2019年	粗利 2021年	粗利比 2021/2019
全国	18500個	14300個	77%	26,900円	23,700円	88%	4,860円	4,180円	86%
北海道地区	19800個	13800個	70%	27,300円	21,900円	80%	4,460円	3,510円	79%
東北地区	16500個	12700個	77%	24,000円	21,000円	88%	4,140円	3,780円	91%
北関東地区	17000個	13800個	81%	25,500円	23,300円	91%	4,480円	4,040円	90%
南関東地区	20000個	15600個	78%	32,300円	28,500円	88%	5,510円	4,750円	86%
東京地区	23300個	17700個	76%	33,900円	28,700円	85%	6,360円	5,030円	79%
北陸甲信越地区	15900個	13000個	82%	24,000円	22,200円	93%	4,120円	3,740円	91%
東海地区	19000個	14500個	76%	27,200円	23,700円	87%	4,440円	3,810円	86%
近畿地区	19700個	15100個	77%	26,700円	23,300円	87%	5,010円	4,010円	80%
中国地区	19400個	16400個	85%	28,700円	27,500円	96%	4,560円	4,180円	92%
四国地区	16300個	12700個	78%	25,700円	22,400円	87%	4,490円	3,800円	85%
九州沖縄地区	17600個	14200個	81%	25,500円	23,100円	91%	4,800円	4,200円	88%

1円パチンコ	アウト 2019年	アウト 2021年	アウト比 2021/2019	売上 2019年	売上 2021年	売上比 2021/2019	粗利 2019年	粗利 2021年	粗利比 2021/2019
全国	27300個	20500個	75%	8,800円	7,100円	81%	2,000円	1,600円	80%
北海道地区	30000個	22800個	76%	9,000円	7,100円	79%	1,890円	1,460円	77%
東北地区	25800個	18700個	72%	8,000円	6,300円	79%	1,680円	1,310円	78%
北関東地区	26800個	20100個	75%	8,700円	7,200円	83%	1,920円	1,570円	82%
南関東地区	29300個	21800個	74%	10,600円	8,600円	81%	2,530円	2,010円	79%
東京地区	31000個	23800個	77%	10,200円	8,300円	81%	2,650円	1,940円	73%
北陸甲信越地区	24700個	18900個	77%	8,100円	6,700円	83%	1,580円	1,310円	83%
東海地区	28200個	21300個	76%	8,900円	7,300円	82%	1,910円	1,530円	80%
近畿地区	28700個	20900個	73%	8,600円	6,800円	79%	2,030円	1,520円	75%
中国地区	26500個	21400個	81%	8,400円	7,200円	86%	1,710円	1,430円	84%
四国地区	25900個	19000個	73%	8,800円	7,000円	80%	1,940円	1,630円	84%
九州沖縄地区	26000個	21100個	81%	8,300円	7,300円	88%	1,880円	1,640円	87%

20円パチスロ	アウト 2019年	アウト 2021年	アウト比 2021/2019	売上 2019年	売上 2021年	売上比 2021/2019	粗利 2019年	粗利 2021年	粗利比 2021/2019
全国	11800枚	8400枚	71%	31,400円	20,400円	65%	5,030円	3,410円	68%
北海道地区	12600枚	8900枚	71%	31,900円	20,300円	64%	5,030円	3,290円	65%
東北地区	11500枚	8000枚	70%	29,800円	19,200円	64%	4,830円	3,460円	72%
北関東地区	11500枚	8200枚	71%	32,000円	19,900円	62%	4,990円	3,320円	67%
南関東地区	12500枚	9000枚	72%	37,300円	24,300円	65%	4,920円	3,450円	70%
東京地区	12500枚	9300枚	74%	32,800円	21,400円	65%	5,710円	3,270円	57%
北陸甲信越地区	10700枚	7600枚	71%	28,400円	18,600円	65%	4,260円	2,940円	69%
東海地区	12300枚	8400枚	68%	32,000円	19,300円	60%	4,820円	2,910円	60%
近畿地区	11900枚	8200枚	69%	29,700円	19,100円	64%	5,150円	3,400円	66%
中国地区	12000枚	9000枚	75%	32,300円	22,200円	69%	4,750円	3,310円	70%
四国地区	10900枚	7400枚	68%	30,900円	19,200円	62%	4,490円	3,020円	67%
九州沖縄地区	12100枚	8700枚	72%	31,300円	20,300円	65%	5,370円	3,650円	68%

5円パチスロ	アウト 2019年	アウト 2021年	アウト比 2021/2019	売上 2019年	売上 2021年	売上比 2021/2019	粗利 2019年	粗利 2021年	粗利比 2021/2019
全国	12100枚	8900枚	74%	8,500円	6,100円	72%	1,710円	1,200円	70%
北海道地区	14300枚	9500枚	66%	10,100円	6,600円	65%	2,020円	1,270円	63%
東北地区	12200枚	8400枚	69%	8,400円	5,600円	67%	1,700円	1,150円	68%
北関東地区	11900枚	8400枚	71%	8,200円	5,800円	71%	1,520円	1,100円	72%
南関東地区	13500枚	10200枚	76%	10,000円	7,400円	74%	1,610円	1,190円	74%
東京地区	12700枚	8900枚	70%	9,000円	6,000円	67%	2,070円	1,360円	66%
北陸甲信越地区	11000枚	8600枚	78%	8,000円	5,900円	74%	1,450円	1,000円	69%
東海地区	12800枚	9800枚	77%	8,900円	6,500円	73%	1,770円	1,270円	72%
近畿地区	11900枚	8500枚	71%	8,200円	5,800円	71%	1,650円	1,130円	68%
中国地区	11300枚	8600枚	76%	8,400円	6,000円	71%	1,380円	1,040円	75%
四国地区	12800枚	9100枚	71%	9,400円	6,500円	69%	1,680円	1,120円	67%
九州沖縄地区	11900枚	9000枚	76%	8,300円	6,200円	75%	1,760円	1,200円	68%

□まん延防止等重点措置実施地域を含む地区　■緊急事態宣言発令都府県を含む地区
□比率が90%以上　□比率が80%以上90%未満　□比率が70%以上80%未満
■比率が60%以上70%未満　■比率が50%以上60%未満

日工組社会安研

遊技障害研究の成果を報告

最終報告書を公表

公益財団法人日工組社会安全研究財団は先ごろ、同財団内に設置された「パチンコ・パチスロ遊技障害研究会」が2017年に実施した調査に基づく遊技障害についての研究成果の最終報告書を公表した。

ギャンブリング障害の尺度としては、世界的にはSOGSやDSM5が用いられている。だが、「ギャンブリング」の部分を「パチンコ・パチスロ」に置き換えて遊技障害尺度とするには改善や検討の余地があることから、同研究会は専用の「パチンコ・パチスロ遊技障害尺度」（PPDS）を開発し、さらに少数の項目で結果をかなり再現できる「短縮版」を作成。2017年1月～2月に実施した全国調査で得た有効回収5060票のうち、直近1年間にパチンコ・パチスロを遊んだ人は582人（全国の成人の11・5％）で、PPDS短縮版を用いて遊技障害のおそれがあるとした人は21人（同0・4％）だった。ここから、遊技障害のおそれのある人の人口統計学的数値を約40万人とした。

最終報告書では、PPDSの開発の説明のほか、どのような人たちが「遊技障害のうたがい」があると言われるのか、どのような遊技状況が「遊技障害のうたがい」のリスクを下げるのか、どのようなパーソナリティ要因が遊技障害促進要因として最も強くかつ長期的な影響を及ぼしているのか等の研究成果を報告し、対策についての提言をしている。

まず念頭に置かなければならないのは、この40万人という推計値は、国が定義する「ギャンブル等依存症」におけるパチンコ・パチスロについての該当者数を表すものではなく、これより軽度の人が多く含まれているという点。同調査では「遊技障害のうたがい」のある21人のうち、5人が「軽度」に該当した。

社安研の研究報告書は、遊技の開始や継続に関わる要因とプレイヤーに遊技障害のおそれを誘発する要因は一致するとは限らず、「相対的に独立」だとした。つまり、報酬系の活動の繰り返しすなわち「楽しさ」の繰り返しは、遊技障害のおそれに必ずしも直結するわけではない。そもそも、ギャンブリング障害ではその50％程度が遺伝要因という先行研究がある。

これらの研究成果を踏まえ、本報告書は5つの提言をしている。

・より健全なレベルからの遊技障害対策が必要である。

・予防対策で中核に据えるべき対策は、自由に遊べる時間での遊技や負けていても上限に達したら遊技を控える、といった健全な遊技行動のすすめである。

・債務整理体験のあるプレイヤーに対しては、遊技額や回数等の上限を設定する自己申告プログラムもすすめられるべきで、債務整理体験のある人には遊技をご遠慮願うという選択肢も考慮すべきである。

・遊技をする個人の側の内的要因も考慮すべきであり、遊技障害のリスクの高い個体要因を有する人たちを特定し、健全遊技の必要性を伝えるメッセージを届ける仕組みを構築する必要がある。

・ギャンブル等依存症対策推進基本計画をより実効性のあるものとして生かすべく、遊技障害と密接に関わる遊技をする個人の側の内的要因、健全な遊技行動、広告接触、遊技台の射幸性などと遊技障害のうたがいの関係についての縦断的で科学的な調査研究を推進する必要がある。

特に「自由に遊べる時間で遊びましょう」という呼びかけをいかにプレイヤーに届けるかが最も優先すべき課題だとして、これは遊技量（使用額、頻度、時間）の制限以上に大事な課題であることが示唆されたという。会員カードデータによって遊技量をほぼ把握した別の研究でも、「遊技頻度、時間、負け額の遊技障害のおそれへの寄与は大きくなく、健全な遊技を行っているかどうかの影響が圧倒的」という結果だったという。

The Latest Trends in CASINO INDUSTRY

カジノ研究者の視点　第94回

日本IR入札から相次ぐ撤退

国際カジノ研究所　所長　木曽 崇

今月は日本の統合型リゾート（IR）の開発希望企業の撤退宣言が相次いだ。5月12日、和歌山県が計画するIRの開発権入札に参加していた2事業者のうちの1つ、サンシティグループ（マカオ）が日本のIRプロジェクトから完全撤退すると宣言した。同社は撤退の理由について新型コロナウイルスの感染拡大の影響はもとより、日本のIR区域認定手続が当初計画より時間がかかっていることなどを挙げている。

一方で、同社は今年2月、オーストラリアのカジノ規制当局から、組織的にマネーロンダリングを行った疑いで追求を受けている。その辺りの事情も今回の撤退判断に影響したとみられる。同社は2019年にも中国規制当局から同様の疑いをかけられており、そもそも日本のカジノ開発入札において大前提となる「廉潔性審査」に耐えうるのかどうか、長らく疑問符を付けられていた。

今回のサンシティグループの撤退宣言によって、和歌山県は最後に残された入札希望企業であるクレアベストニームベンチャーズ（カナダ）と1対1の交渉に入ることとなる。仁坂吉伸和歌山県知事は5月18日の記者会見において、入札参加希望企業の状況次第ではIR誘致そのものを断念する可能性も示唆しており、和歌山県のIR誘致構想は予断を許さない状況だ。

サンシティグループの日本撤退宣言から週が開けた5月18日、今度は横浜から新たな撤退報道が発された。横浜市が計画するIR開発権入札への意向を示していたギャラクシー・エンターテイメント・グループ（マカオ／以後、ギャラクシー）は入札参加申請の提出を見送り、横浜のIR開発プロジェクトから撤退するとの発表を行った。ギャラクシーは横浜撤退の理由について直接的な言及は行っていないが、同社のフランシス・ルイ副会長は「熟慮の結果、参加見送りを決めた。持続可能な世界水準のIRを日本に造り上げるという目標達成のため、対話を継続していく」との声明を撤退宣言の直後に発表。横浜からは撤退するものの、日本国内の他都市で引き続き参画可能性を模索する姿勢を見せている。

横浜市は、2月からオープンしていたIR開発権入札への参加申込を5月17日に締め切ったばかり。2月の申込オープン直後に参加希望企業1社が真っ先に申請を行ったことは既に発表されているが、その後、追加の参加希望企業が何社あったのか。最終結果の発表は月末までに行われる予定だ。

我が国のIR開発権を巡る競争は、いよいよ候補地と候補企業の数が絞られてきた。秋口までには各地方自治体でIR開発を構想する企業が決定し、その後、国の選定プロセスに向けた準備が始まることとなる。

きそ・たかし
日本で数少ないカジノの専門研究者。ネバダ大学ラスベガス校ホテル経営学部首席卒業（カジノ経営学専攻）。米国大手カジノ事業者での会計監査職を経て帰国。2004年、エンタテインメントビジネス総合研究所入社。2011年、（株）国際カジノ研究所設立。

NEW!
製造工程を徹底的に見直しました！
Neo Plus抗菌トイレマット
Etak® ※Etakとは、対象物に固定化し持続性を付与させた抗菌剤です。
小さな穴が尿を表面でブロック。
染み込む前に分解するから
マットが白くなりにくいのです
Neo Plus抗菌トイレマットは
脱臭効果に優れ、菌も除去!!
Neo Plus抗菌トイレマットにさらに！Etak抗菌剤で乾いても効果が持続！
従来品のお悩みを解決する画期的マットです！
製造工程を徹底的に見直し汚れにくく清掃がさらに楽になりました
アスベスト含有率0%で安心して使えます
Etakを2週間に1回トイレマットに塗布すれば脱臭・抗菌！
従来のトイレマットとは違います
これまでのトイレマット
・尿が飛び散り掃除に手間がかかる
・ニオイが消えない
・飛び散った尿や靴底に付いた雑菌がトイレ外の床に付着する
Neo Plus抗菌トイレマット
・特殊構造のマットで尿の飛び散りをサッと吸収・脱臭
・マットに付着した尿をサッと抗菌！トイレの外に菌を持ち出しません
・掃除はサッと水洗いするだけ。頻繁な交換は不要です
臭う 汚い
キレイ！ 臭わない！ 持続！
YouTubeで動画を公開中！
製品の特長や使い方がよくわかります
Neo Plusトイレマット
株式会社plus
〒732-0042 広島県広島市東区矢賀3-11-24-102号
TEL.082-508-6320 https://www.yu-group.net

詳報　パチンコ・パチスロ依存問題Webフォーラム

パチンコ・パチスロ産業21世紀会は14日、ギャンブル等依存症問題啓発週間に合わせてパチンコ・パチスロ依存問題に詳しい5人の専門家による啓発動画をYouTubeで公開した。どれも簡潔で分かりやすく、遊技業界の共通理解として把握しておきたい内容だ。

「パチンコ依存」とは何か？

依存が起きたら本人・家族がすべきこと

リカバリーサポート・ネットワーク代表理事　精神科医　**西村直之**氏

パチンコ・パチスロの参加者は約800万人で、参加者のうち90％が問題なく遊んでいる人。問題が生じる人は10％で、深刻な問題が起きている人は1～3％程度と推測されています。

「のめり込み（依存）」とは、夢中になって深く入り込んでいる様子。人は楽しいこと、モノ、行為にのめり込むという特性を持っています。何かにほどほどにのめり込むことで日常生活をやりくりすることは、良い悪いという物差しでは測れない。何かが大好きで熱中していても、そのことが暮らしを豊かにしている、周りの人に苦痛を与えず結果的に人生のプラスになっているなら、それは良い悪いでは測れない。「ほどほどののめり込み（依存）」と「問題あるのめり込み（依存）」の2つがあると考えるとわかりやすいでしょう。

「ほどほどののめり込み（依存）」とはどういうことなのか。ひとことで言えば、暮らしとバランスが取れているのめり込みの状態です。

一方で、パチンコのために借金をする、使うべきではないお金をパチンコに使っている（区別できない）、苦痛になっているのに離れられない、家族や周囲の人に苦痛や不安を与えている、問題を隠すために嘘や隠し事が増える、問題が生じていても上手く修正できない、自分の遊び方（お金や時間）が自分で思うようにコントロールできない、パチンコの負けをパチンコで取り返そうと深みにはまっている、といった状態にありながらパチンコを続けているなら、「問題あるのめり込み（依存）」と呼べるでしょう。

認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク
代表理事 精神科医　西村 直之 さん

にしむら・なおゆき
認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク代表理事。精神科医（日本精神神経学会認定専門医、医学博士）。2006年全日遊連と協働しリカバリーサポート・ネットワークを設立し、代表を務める。薬物やギャンブルに問題がある人の当事者活動を支援。龍谷大学矯正・保護研究センター研究員、公益財団法人日工組社会安全研究財団パチンコ依存問題研究会研究員。ギャンブル等依存症対策基本法案審議において衆・参両院で参考人を務めた。

問題あるのめり込みはなぜ起きるのか？

背景は単純ではなく、いくつかの問題が重なり合って起きます。パチンコ・パチスロが持っている射幸性、広告などによる強い刺激、プレイヤーが間違った思い込みをするような情報が溢れていることも背景にあるでしょう。その一方でこれらの情報は多くのプレイヤーが同じように持っているはずですが、問題が起きる人と起きない人がいます。問題が起きる人には、問題が起きやすいプラスアルファの背景がある。環境、個人の特性、背景問題の3つがあると思っています。

個人の特性で一番大きいのは遺伝要因です。脳がどんなことを楽しいと感じるかという遊びの好みは、生まれた時点で脳にある程度の特性を持っています。社会生活の技術に問題がある人がパチンコ・パチスロをすれば問題が起きる。ストレス対処の技術・能力があまり高くない人がパチンコ・パチスロをして問題を起こすと、問題はさらに悪化させ悪循環になりやすいことが知られています。他にも、これら問題に先行する発達の障害や精神医学的な問題が、個人の特性の問題としてかなり大きな影響を与えていると考えられています。

背景の問題としては、いま置かれている生活のストレス（心の不安定さ、孤独、孤立等々）が強くかかり、自分の感情が冷静ではいられない判断が曇った状態でパチンコ・パチスロと出会ってしまったもしくは続けていくと、問題化しやすいということが知られています。

問題あるのめり込みが起きた時、本人や家族は？

本人（パチンコ・パチスロの当事者）にしてもらいたいことは、「間違った思い込みに気づく（セルフチェックをする）」「危険な遊び方・安全な遊び方を理解しているか見直す（正しい知識で自分の遊び方を見直す）」「依存の知識を持った人に相談する（心を開いて相談する）」の3点です。

家族の方には、慌てず、隠さず、冷静に対応していただきたい。そして、自分たちだけでどうにかしようとせず、知識を持った人に相談していただきたい。

どこに相談したらいいかなど、相談先の情報は、パチンコホール、リカバリーサポート・ネットワークのホームページ、そして依存症対策全国センター（厚生労働省）のホームページがあります。パチンコホールには、相談先の情報とセルフチェックが1枚にまとまった便利なリーフレットが置いてあるので、ぜひ活用してみてください。

問題あるのめり込み（依存）の背景

環境	近づきやすさ 育った環境・地域の価値観　など
✖	
個人の特性	遺伝要因・遊びの好み ストレス対処の技術、社会生活の技術 他の発達や精神医学的な問題　など
✖	
背景問題	生活のストレス こころの不安定さ　など

＋

パチンコ・パチスロ ➡ 問題化

パチンコを安全に楽しむには？

脳科学の視点からのめり込みを解説

公立諏訪東京理科大学教授　脳科学者　**篠原菊紀**氏

聞き手＝西村直之氏（精神科医、RSN代表理事）

――問題ある依存状態とはどういうメカニズムだと考えられているのですか？

篠原　線条体はドーパミンによって活性化します。精神刺激薬（覚せい剤など）でもアルコールでもドーパミンの分泌が増すので、いろいろなところで「楽しさや快感が依存を引き起こす」という説明がなされています。

しかしこれは単純化しすぎた雑な説明で、私は誤りだと思っています。パチンコを遊ぶ人ならお分かりのように、ハマっているときもあるし、結果的には負けるときもあり、苦痛も伴います。線条体で計算される楽しさや快感と、島皮質（島葉）で計算される苦痛や不快は天秤状態になっていて、苦痛があまりに強ければその遊びを控えます。この天秤のバランスは流動的で、その時々で人は行動を選択する。それは当たり前の話です。

ドーパミン神経系のもうひとつの特徴は、同じ刺激が繰り返されると、ドーパミンの分泌量が減り行動はおおむね低下する。つまり、飽きてくるのです。

ではなぜ、「普通は一過性のもののはずなのにいつまでも飽きない」「苦痛や金銭の負担を無視しているような行動をとる」かは、かなり個別の事情でしょう。

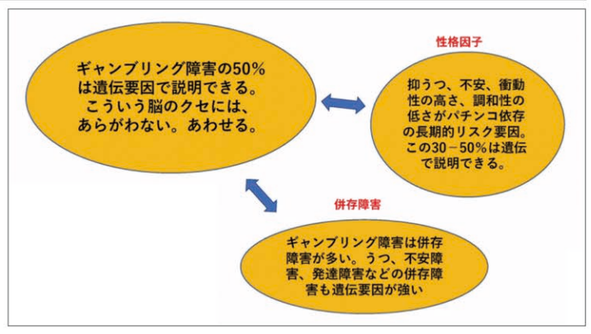
例えば、仕事や学習、暮らしに楽しさが見いだせない、日常生活で不安が強い、抑うつが強い、衝動性が強い、生きづらい等々があり、社会との折り合いを保つために、自己治療的にパチンコ・パチスロを遊んでいると見たほうがいいかもしれない。生活のバランスをとろうとしてパチンコ・パチスロを利用しているのですから、支援者はそれを受け止めて、やめさせるのではなく、「パチンコ・パチスロをもっと上手く利用する」と考え、「いい感じにバランスがとれている」状態の期間をいかに長くするかの方策を探る方が役に立つだろうと思います。

しのはら・きくのり
公立諏訪東京理科大学医療介護健康工学部門長。学生相談室長。公益財団法人日工組社会安全研究財団パチンコ依存問題研究会研究員。一般社団法人日本遊技関連事業協会パチンコ・パチスロ依存問題防止研究会座長。著書に『マンガでわかる 脳と心の科学』（池田書店）、『「すぐにやる脳」に変わる37の習慣』（KADOKAWA）ほか多数。

依存になりやすい人そうでない人

――過度にのめり込んでしまう人がいますが、「なりやすい人・なりにくい人」というのはあるのでしょうか？

篠原　行動遺伝学（一卵性双生児のような遺伝的にほぼ同じとみなせるような人を長期間にわたって調査した遺伝要因の研究）によると、ギャンブリング障害の50％程度は遺伝要因で説明できることが知られています。我々は性格因子とギャンブリング障害になりやすさとの関連を調べていますが（西村氏と共同で研究している）、例えば、抑うつの高さ、不安の高さ、衝動性の高さなどの神経症傾向、および調和性の低さなどが、パチンコ・パチスロ遊技障害の長期的なリスク要因になることが明らかになりました。



――依存の問題が起きやすくなる遊び方、あるいは起こりにくい遊び方というものについて、ご意見をお伺いできますか？

篠原　世の中での依存の説明のされ方は、「楽しく快感で、それが忘れられなくて依存になる」というものが多く、高校生向けの指導資料にもこう書かれています。しかしこれは誤解です。むしろ、本当に楽しんでいるなら、生活上の障害は極めて起こりにくいだろうと思います。我々の研究でも、単純な快感条件付け群（うつ、不安、衝動性などの問題がないだろうと考えられる群）は、のめり込んだとしても軽度。しかも回復しやすいということがわかっています。楽しく遊ぶことが一番安全です。

遊び方から遊技障害のリスクがどの程度あるかについては、次の4つの質問だけで75％ほど説明可能です。

「先月、パチンコ・パチスロに使ったお金について、家族もしくは友人に対して嘘やごまかしはなかった」

「先月パチンコ・パチスロに使ったお金は、失っても構わない範囲で済んだ」

「先月は、自分自身をコントロールして、パチンコ・パチスロを打っていたと思う」

「先月、パチンコ・パチスロを打つ前に、どこまでお金を使っても良いか、決めてから打ち始めた」

別の言い方をすると、外形的にはこういう遊び方をひと月単位で守れていれば、安全な遊技と言えるでしょう。

相談者の家族がすべきこと

一方的に聞くのではなく一緒に考える

浦和まはろ相談室代表　精神保健福祉士　**高澤和彦**氏

たかざわ・かずひこ
浦和まはろ相談室代表、精神保健福祉士。埼玉県職員として県立精神医療センター等の勤務を経て2007年開業。ワンデーポート、リカバリーサポート・ネットワークの相談事業にも協力。依存の問題の支援に携わる人たちの勉強会代表。東京・千葉・埼玉の精神保健福祉センターで助言者等も務める。

さまざまな依存問題の解決を手助けする高澤和彦氏のもとを訪れるのは、主にギャンブルやスマホ、ゲーム依存を抱える人々だ。

「2年ほど前まではパチンコに関連した相談が多かったが、最近では競馬や競輪、ボートレースなどのオンラインでできるネット投票についての相談の割合が増え、パチンコ関連については相対的に減少している印象」

オンラインに関連しては、「違法なオンラインカジノだけでなく、FXなどの投資についても相談が増えている」と社会問題やコロナ禍の経済不安を反映しているように見える。

何かに依存してしまう人の特徴としては、学校や職場、家庭などへの不適応が背景にあると考えられている。

子どもは不登校や引きこもりによってゲームに依存してしまったり、大学生は単位の取得や就活のストレスなどでギャンブルに走ってしまう。社会人は仕事のストレスや家庭の問題で、居場所がなくなってしまった人がギャンブルにのめり込んでしまうという。

「これから社会に出る人、仕事や家庭生活がうまくいっていない人は、気持ちの脆さや障害特性を持つ人が多い印象。仕事や家庭生活が続いている人であっても、自分の本音がうまく言えない、勧められると断れないような人は、気疲れなどによってパチンコ店に逃げてしまう傾向にある」

ギャンブル依存症という言葉が世間に広まり、本人の問題の一つにパチンコが含まれているだけで周囲は「依存症なんだ」と思い込んでしまう。家族の話を聞くと「パチンコを辞めればどうにかなる」とパチンコの問題だけに目がいってしまって、なぜ本人が苦労しているのか、こういった行動をしてしまっているのかという本質を理解してもらえていないことが問題だという。

依存問題が発覚した時の家族の対応として多いのが、借金を肩代わりして再発を防止すること。ただ、また借金をするなど状況が改善しなければ、できるだけ早いタイミングで自分たちがしてきた対応がうまくいかなかったという事実に向き合うことが大切だ。

「過ちを繰り返すことで、お互いが何度も傷ついてしまう。本人と家族の関係が悪化してしまうと修復が難しくなったり、修復に多大なエネルギーを使う。『これはうまくいかないな』と感じたときには、早めに対応方法を変えるという考えを持つことが必要」

家族の中だけで問題を抱え込んでしまうと、家族の情報や常識のみで物事を考えてしまい、視野が狭くなってしまう。高澤氏は「そんな時こそ、本人を除いた家族だけで相談できる家族相談を頼ってほしい」という。

本人を専門家や施設などに繋げなくても、家族が本人の苦悩や大変な部分を理解し、家族には相談できるという環境が作れると、それだけで問題が解決できたり問題が小さくなることもある。

「こういった問題は非常に幅が広いので、良くなる人もいれば、なかなかそれが難しい人もいるのが事実。その場合は、本人への介入をひとまず置いておいて、共倒れしないためにも、家族の生活、財産を守ることが大切」

高澤氏は専門の立場から問題を抱える家族にお願いしたいことあると言う。

「一方的に解決方法を聞くのではなく、一緒に考えていくということ。本人の特徴や家族構成、経済面などはそれぞれ違う。それを把握しながらどのような解決方法があるのか考えていくというのが私たちの仕事。一方的な会話や支援での解決には注意してほしい」

債務整理で借金を返済

家族とともに家計の管理を

司法書士　**稲村厚**氏

いなむら・あつし
司法書士。1988年司法書士試験合格。認定NPO法人ワンデーポート理事長、認定NPO法人リカバリーサポート・ネットワーク理事。精神保健福祉センター等で家族教室の講師や個別相談も担当。著書に「ギャンブル依存と生きる」（彩流社）。

依存問題に詳しい司法書士の稲村厚氏のもとには、ギャンブル等で抱えた借金の返済に行き詰っている人が相談に訪れる。本人はどのように解決していかなければならないのか。

稲村氏が相談者に勧めているのは債務整理。一旦、現在の借金については返済をやめるという前提で、弁護士や司法書士などの法律家に債務整理を依頼することだ。

法律家は依頼を受けると債権者に受任通知を送る。これにより返済をしなくても債権者から当事者へ督促を受けることがなくなり、早急に返済せずとも3～6カ月ほどは普通の生活を送ることができるようになる。

「受任通知を出すと金融機関に本人の事故情報が登録され、本人はこの問題が解決されるまであらゆる金融機関から借り入れができなくなる。本人が借金をするという体質を変えるチャンスになるので、勇気を持って法的債務整理に臨んでもらいたい」

法的債務整理は、裁判所の手続きによって債務をすべて消滅させる自己破産、弁護士・司法書士が債権者と交渉をして将来利息をすべてカットしてもらい、毎月の支払可能な金額で分割払いをする任意整理のどちらかが考えられる。

「収入が少なくて、返済の見通しがない場合は自己破産。仕事をしていて、ある程度の収入がある場合は任意整理をしながら家計の見直しなどもして解決するのが良い」

稲村氏のもとへ相談に来る人は本人よりも家族の方が圧倒的に多い。では、借金問題が発覚したとき、家族はどのような対応をすればいいのか。

「家族が本人の借金に気が付いたときの行動で一番多いのが、自分たちの財産でその借金を返済して解決を図り、本人のやり直しを促すこと。余裕があればそれでも構わないが、一度や二度繰り返して上手くいかない場合は解決できないということになる。借金というのは肩代わりでは解決できないことが多い」

借金の肩代わりをすることで債権者にとっては貸し倒れのない解決となり、優良な債務者として認定されることになる。家族が肩代わりしたとして、そのお金を返済させようとしても、本人が債権者に頼めばもともとの借金額と同等の借り入れが可能。借金が倍になってしまう可能性もあるため、肩代わりをしないで解決する方法が望ましいという。

債務整理を分割払いで返済していくには、家計の管理を見直す必要がある。稲村氏は「債務整理をマイナスに考えるのではなく、家計の管理のきっかけとしてほしい」と話す。

ただ「家計管理に関してはここ10年で変化してきている」と述べ、夫婦共働きやコロナ禍の収入の変化などによって家計管理のスタンダードが確立されていないということが相談を受けるなかで明らかになってきた。

「どんな家庭であっても管理者と予算を決めて、将来を見越した生活設計をしなければならない。将来的にいつ頃、どのくらいのお金がかかるのかを踏まえて預金を考えたり、余暇の予算を家族で明確にすることが大事。これができて初めて健康的な返済計画を立てられる」とし、我慢をして返済を続ける人は返済が終わった段階でまた同じような問題を起こすケースもあるという。

稲村氏は「現場の家族が家計管理についてそれぞれ考えていくと同時に、社会全体で考えていくべき。私は余暇産業の方々が今後、依存問題における家計管理の仕方についての研究に助成をしたり、支援者などとともに考えていくことが正しい道ではないかと思う」と締めくくった。

のめり込みからどう回復するか!?

「暮らし」「仕事」「余暇」の3つの軸で

認定NPO法人ワンデーポート施設長　**中村努**氏

なかむら・つとむ
認定NPO法人ワンデーポート理事兼施設長。内閣官房ギャンブル等依存症対策推進関係者会議委員。2000年ワンデーポートを設立。当初は当事者としての経験で利用者に関わっていたが、個々の違いに向きあうことで、当事者性の限界に気付く。今は、障害の概念にとらわれないことと、一人ひとりの生活課題に寄り添う支援を心掛けている。

中村努氏は認定NPO法人ワンデーポート理事兼施設長として、長年パチンコ・パチスロのめり込み問題の第一線に関わってきた。今回のフォーラムでは、ギャンブル依存者支援の最前線を見てきた専門家として、近年のパチンコ・パチスロへののめり込みの状況や、効果的な回復支援などについて話した。

まず最初に、パチンコ依存が国のギャンブル等依存症対策のなかで「病気」という言葉で語られることに対し「回復支援を考えるとデメリットも多い」と説明。ワンデーポートを立ち上げた当初は中村氏も、パチンコ依存を医療機関の受診やGAへの参加などで回復する「病気」と考えていた。だが、実際に相談者のケースをみていくと、パチンコやパチスロに触れる前から金銭管理や対人関係で問題を抱えている人が多いことが分かった。

こうした経験から中村氏は「パチンコやギャンブル自体の病気だと定義するのではなく、元々抱えている問題に目を向けないと解決につながらないと考えるようになった」と経緯を説明。ギャンブル依存になる背景や事情、解決へのアプローチは一人ひとり異なるため、病気と定義することは「一律に何かをやれば良くなる」という誤解を与えかねないと警鐘を鳴らした。

これに関して、モデレーターを務めた西村直之氏も「海外でも、ギャンブル依存で問題を抱える人の7割、8割がうつ、適応障害などの課題が先行し、そのために問題がこじれてくるという考えが一般的になっている」と述べ、結果としての依存状態だけにフォーカスしても問題解決には効果的ではないとの見解を示した。

中村氏は公営競技などを中心にギャンブルへのオンライン参加が進んでいることで、ワンデーポートへの相談内容にも変化が表れていることにも言及。2年ほど前から公営競技で問題を抱えた本人や家族からの相談が増えたと言う。

「コロナ禍以降はその傾向がさらに加速した印象だ。この一年に限れば、相談者の参加種目はパチンコ・パチスロ単独ではなく、パチンコプラスオンラインの公営競技、ゲーム課金、あるいは公営競技単体の人が増えている。この傾向が続くと、のめり込み対象の中心がパチンコ・パチスロではなくなり、問題の特性も変わってくるかもしれない。この辺りは社会の動きと重ねて慎重にみていかなくてはならない」

また、問題を抱える背景も変わってきていると言う。パチスロ4号機の全盛時代には多額の金銭を使い、仕事を放棄したり、自殺を考えたりするような「破滅型」が多かった。ただし、こうしたタイプはギャンブル自体の問題が解決されれば、社会に戻っていくことができた。

だが、現在では、仕事や対人関係で悩んでいる人、つまりパチンコ依存に先行して課題を抱えていた人が多く、パチンコの問題が解決されたとしても社会復帰が難しい人の割合が増えていると言う。

こうした問題について中村氏は「引きこもりなど、社会問題とリンクしているので、単にパチンコの問題だけで考えても解決できない。また、仕事や結婚をしっかりするべきなどといった、古い価値観を押し付けることも当人にはプレッシャーになっている」とし、当人がキツくならない程度の人との交流や楽しみを見つけること、「暮らし」「仕事」「余暇」の3つの軸で、その人にあった活動をしていくことが、パチンコをやめる、あるいは適度にかかわるためには必要だと話した。